

かけはし

令和4年3月16日(水)
園校長 高田 大
幼稚園研究主任 菅原 悠子
小学校研究主任 山田 篤

進学・進級によせて

町屋幼稚園いるか組の保護者のみなさま、幼稚園の修了おめでとうございます。いよいよ4月からは小学生。お子さんたちはピカピカのランドセルを前に、わくわくどきどきしていることと思います。小学校の教職員も子どもたちも、新一年生の入学を楽しみに待っています。

小学校に在籍している子どもたちも、一つずつ学年が上がり、またひとつ、お兄さん、お姉さんになります。学校を支えてくれた6年生が間もなく卒業を迎え、5年生がそのバトンを引き継ぎます。幼小接続の研究に伴って、この1年間5歳児との交流活動を積み重ねてきた5年生は、下の学年に優しく、親切な態度で接する姿が立派で頼もしい限りです。来年度以降も園・学校全体で子どもたちの指導にあたり、成長を見守っていきます。

町屋幼稚園5歳児・第七峡田小学校1年生 ～zoom 学校探検～

オンライン期間も交流活動を楽しんだ、5歳児と1年生の子どもたち。4月からの学校生活に向けて、オンライン学校探検に出発です。園児は遊戯室のスクリーンに映したzoomの映像を見ながら、説明を聞いたり質問をしたりしました。「ピオトープはぼくたちも行ったことがあるよ。」「ななはけラボも映るかな?」「教室って、何をするためのお部屋?」と、わくわくしながら探検を楽しんでいました。



1年生は実際に校内を巡りながら、学校施設の説明をしました。「いるか組さんに分かりやすいように説明してあげよう。」「学校に来るのが楽しみにできるようにしてあげたいな。」と1年生。1年間の学校生活で、すっかり頼もしいお兄さん・お姉さんになりました。



第七峡田小学校 2年生 「あしたへつなぐ」

2年間の小学校生活を振り返り、自分の成長を実感した2年生の子どもたち。入学する前にはできなかったたくさんのことが、自分の力でできるようになりました。生活科の最後の単元「あしたへつなぐ」では、友達と一緒に2年間の成長を振り返り、自分の成長への自信と周囲の人への感謝の思いをもちました。学習の終わりには、3年生との交流活動を行い、来年度への期待感を膨らませました。



ななはけラボ前の掲示で
就学前から今日までを振り返る2年生
それぞれの園での多様な経験をもとに、小学校での2年間の学びを積み重ねてきた子どもたち。体が大きくなり、できることもずいぶん増えました。
「未来の自分って、どんな風になっているんだろう。」

友達と一緒に思い出や成長の再確認

それぞれの心に残っていることや頑張ったこと、はじめはできなかったことができるようになったときの達成感などを話し合ったり、友達のいいところ見つけをしたりしました。「わたしてすこい」の実感とともに、支えてくれた周囲の人たちへの感謝の気持ちが沸き上がります。



3年生にインタビュー

明日のわたしを思い描きます

3年生が国語「わたしたちの学校じまん」の学習で進級後の学校生活について教えてくれました。お話を聞いたり、質問をしたりして来年度の学習に期待が高まります。「理科の実験を早くやってみたいな。」「わたしはサツマイモの栽培が楽しみだよ。」



今年度も本園・本校の教育活動にご理解・ご協力いただきありがとうございました。幼児教育と小学校教育の円滑な接続をめざす研究を行う中で、幼児から小学校6年生までの子どもたちの育ちや学びを園校の職員全体で共有し、指導にあたってきました。その中で、9年間の子どもの目覚ましい成長の様子とたくさんの輝く姿を見ることができました。地域の子どもの成長を支えるべく、今後も研究を続けてまいります。